

平成25年度第2回公益事業振興補助事業審査・評価委員会 議事要旨

1. 開催日時:平成25年7月26日(金)13:00～14:55
2. 開催場所:公益財団法人 JKA 4AB 会議室
3. 出席者:小松隆二(委員長)、栃本一三郎(委員長代理)、大江守之、千田彰一、早野透、原田宗彦、村林裕、山岸秀雄、山谷清志 (五十音順・敬称略)
(事務局)石黒会長、笹部常務理事、松川部長、松下次長、菊池課長、菅沼課長、西上課長補佐
4. 議題: (1) 平成26年度補助方針(案)について
(2) その他
5. 報告事項: (1) 平成23年度補助事業評価の公表について
(2) その他
6. 補助事業者プレゼンテーション
(1) 社会福祉法人 安房広域福祉会
(2) 社会福祉法人 パール
7. 審議結果:
 - ・議題(1) 平成26年度補助方針(案)については原案通りとすること、また、小松委員長から石黒会長への報告については、当日の会長出席をもって行われたとすることです承された。
8. 意見概要:
議題(1)平成26年度補助方針(案)について
(資料2関連)
 - ①補助方針「Ⅱ. 社会福祉の増進」において、児童・高齢者・障害者を地域の中で結びつけ共生できる社会を目指すという目的・概念を明確にしたことは評価できるが、これらの目的・概念に合致しているか否かが審査の際評価できるよう、事前計画／自己評価書の記述方法について留意して欲しい。
 - ②防災ネットワーク作りに関して JKA の補助事業が果たす役割を検討すべきである。

③補助方針では、地域の中で連携し、共生社会を目指す活動を支援することについて、やや具体的なイメージ表現がされていないように思う。

④国際交流の対象事業については、機械工業振興補助事業の標準化等と併せて見直しを行う中で公益振興補助事業にふさわしい内容に再整理した。

(資料3関連)

①資料3-2表中の高齢者をめぐる新たな問題については、すでに50代前後の独居問題も地域の中で発生していることから、社会情勢を踏まえてJKAの補助事業として取り組んではどうか。

<*(公財)JKA事務局作成>